

平成29年9月1日

箕輪町議会 議長 木 村 英 雄 様

地方創生・人口減少対策等特別委員会

副委員長 大 楠 金 吾


復命書（法政大学地域研究センター、長野県東京事務所）

標記につきまして、下記のとおり復命します。

記

1. 法政大学地域研究センターと政策評価・助言についての協議

① 日 時 平成29年8月30日（水） 午後1時30分から2時30分

② 場 所 法政大学地域研究センター

③ 出席者 法政大学地域研究センター 岡本義行教授
佐藤元紀事務課長
山本祐子研究員
箕輪町議会 木村英雄議長
大楓

④ 協議事項 「委員会で策定する政策の評価と助言、国の政策との整合性の検証」のみ引き受けいただけるか確認し、費用や経費も併せて協議した。

⑤ 協議内容

大楓・木村 「研究機関との連携」の図を示し、R E S A S の分析評価は諏訪東京理科大学 奥原教授に、「政策提言」は新潟県立大学田口淳教授にお願いすると説明、「政策の評価・助言、国の政策との整合性」を岡本教授にお

願いしたい旨、説明。

佐藤課長 この図を見ると、大学との協定という形をとらず、岡本先生の個人でのかかわりの方がよい。

岡本教授 そうですね。しかしやはり箕輪町に出かけ、会議にも出席できればありがたい。どんな考え方で話し合っているか知りたい。

大槻・木村 先生への費用はどうなりますか。

佐藤課長 大学と協定を結ぶと大変面倒であり、時間がかかる。先生個人ではいかがか。

岡本教授 同意。箕輪町へ出かけ委員会の立案の状況も調査したい。

⑥ 確認した事項

- (1) 「政策の評価・助言、国の政策との整合性」についてのみ、岡本教授にお引き受け頂く。
- (2) 大学との協定は別の経費が発生し、締結まで時間がかかるので、協定は結ばず岡本教授個人に依頼する。
- (3) 議会からの申し出により、来町していただく。
- (4) 岡本教授の都合がつかない場合は、山本研究員がかわりに来町する。
- (5) 経費は謝礼と、旅費、宿泊費とする。
- (6) 委員会に持ち帰り、(1)から(5)の事項を協議し、あらためてご連絡する。

2. 長野県東京事務所 吉沢所長との懇談・意見交換

① 日 時 平成29年8月31日（木） 午前9時50分から10時35分

② 場 所 長野県 東京事務所

③ 出席者 長野県東京事務所 吉沢 猛 所長

箕輪町議会

木村英雄 議長

大槻

④ 意見交換

当議会では、地方創生・人口減少対策等特別委員会を設置し、議会としても、この問題に取り組んでいく事になった旨を説明した。

広域的に考えていかなければいけない政策や政府の政策と関連するものもあることから、ご挨拶にうかがった。

そのあと、地方創生に対する意見交換を行った。